

# 令和4年度 生活支援コーディネーター 現任者研修Ⅱ

## 実施案内

### 1 目的

「生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ」の受講者を対象に、地域住民が主体となって取り組んでいる高齢者への支援活動や、高齢者が主体となって取り組んでいる地域活動を視察し、活動者や生活支援コーディネーター等がどのような意図をもって地域の住民や団体に関わり、支援しているのか等を学ぶ機会を提供することにより、各区市町村における生活支援体制整備事業の推進を支援することを目的とします。

### 2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課（以下「都」という。）

※研修実施機関：社会福祉法人東京都社会福祉協議会（以下「東社協」という。）が都より委託を受けて実施します。

### 3 受講対象者

平成30年度から今年度（令和4年度）に、「生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ」の受講決定を受けた生活支援コーディネーター

（※前年度以前に本現任者研修Ⅱを受講した方は対象外とします。）

### 4 研修日程・定員・視察先

以下 A～H コースの中から1コース選択の上、受講。

※詳細は「9 コースごとの集合場所・視察先概要等」をご確認ください。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響によっては、オンラインでの代替開催もしくは延期等の可能性もあります。予めご了承ください。

視察地域	コース	日 時 (開始時刻＝集合時間)	定員	視察先
文京区	A	令和4年11月25日(金) 9時30分～12時30分	4名	ぶんぶく屋上養蜂部
	B	令和4年12月8日(木) 9時30分～12時30分	4名	楠木ダイヤモンドクラブ
北区	C	令和4年12月13日(火) 8時45分～12時	10名	桐ヶ丘地区「朝活」
足立区	D	令和4年11月2日(水) 9時～12時	5名	行け！メンズと歩こう会
	E	令和4年11月10日(木) 9時～12時	5名	ウェストマロン活動 ／介護予防サポーター活動
調布市	F	令和4年11月15日(火) 14時15分～17時	8名	多摩川住宅
小平市	G	令和4年11月27日(日) 12時30分～15時30分	4名	だれでも食堂「おがワン広場」
西東京市	H	令和4年11月22日(火) 9時～12時	2名	北東部圏域地域サポート連絡会 (第2層協議体)

## (研修内容)

主な内容は以下の通り。

各コース、移動時間を含め2時間半～3時間を目安として企画しています。

コースによって研修内容が前後する場合がありますので、予めご了承ください。

	内容	ポイント
①	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"><li>● 研修目的・内容の確認</li><li>● 受講者自己紹介</li><li>● 視察地域における生活支援体制整備事業について</li><li>● 視察先に関する概要説明</li></ul>
②	活動視察・ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"><li>● 日常の活動を見学</li><li>● 活動のキーパーソンからのヒアリング</li></ul> 活動の立ち上げに至った思いや課題認識、利用者等の参加動機や参加後の変化、コーディネーターの関わり、今後の展開等について
③	コーディネーターからの報告・研修振り返り	<ul style="list-style-type: none"><li>● コーディネーターからの報告</li></ul> 視察した活動とのこれまでの関わり、支援内容とその過程、今後の展開等 <ul style="list-style-type: none"><li>● 受講者の感想・気づきの共有</li><li>● 質疑応答 等</li></ul>

## 5 申込方法及び提出期限

下記 Google フォームよりお申し込みください。Google フォームへのアクセスが難しい場合は、【別紙】「受講申込書」をメールにて東社協宛に送付してください。

Google フォーム→<https://forms.gle/XYUYUxpFghwmbd6G9>

提出期限 **令和4年9月14日(水)正午【必着】**

## 6 申込みに当たっての注意事項

- (1) 「受講申込書」に参加を希望するコースの順位をご記入ください。なお、定員を超えた場合は受講できない場合がありますので、予めご了承ください。
- (2) 集合時間・場所の詳細や当日の緊急連絡先等のご案内を、受講決定後、Eメールにて受講者へ送付いたします。ご案内の送付先Eメールアドレスを、「受講申込書」【1】欄にご記入ください。
- (3) 研修を受講するにあたって発生する交通費や昼食費等は、受講者負担となります。
- (4) 本研修では、生活支援コーディネーター業務におけるネットワークづくりに活かしていただくため、「受講申込書」にもとづき、「氏名」「所属」を掲載したコースごとの受講者名簿を作成し、研修当日に配布する予定です。

※提供いただいた個人情報は上記「1 目的」に関する事以外には使用しません。

## 7 受講者への決定通知

令和4年9月下旬に都が参加コースの決定を行い、東社協から受講申込者に通知します。なお、上記「6 申込に当たっての注意事項(2)」に記載の通り、受講決定後、受講者本人に対して研修当日の緊急連絡先等をお知らせいたしますので、予めご承知おきください。

## 8 受講料

無料

## 9 コースごとの集合場所・視察先概要等

※受講者数等の理由により、集合場所が変更となる場合があります。

Aコース(文京区)：地域と人との接点をつくる養蜂プロジェクト	
①日時	令和4年11月25日(金) 9時30分～12時30分
②研修会場 (集合場所)	文京区社会福祉協議会 地下1階 会議室 (文京区本郷4-15-14 文京区民センター内) 地下鉄丸ノ内線「後樂園駅」「4b」出口 徒歩5分/ 地下鉄南北線「後樂園駅」「6」 出口 徒歩5分/ 都営三田線・大江戸線「春日駅」「A2」出口 徒歩2分
③視察先	ぶんぶく屋上養蜂部
④視察先概要・ ポイント	「ぶんぶく屋上養蜂部」は、2層の生活支援コーディネーターが行う通いの場づくりの中で、地域の社会参加活動において男性の参加率が低いという課題があることがわかり、男性高齢者も活躍できる取組みとして立ち上がりました。「地域と人の接点をつくる養蜂プロジェクト」として男性が活躍できる社会参加のきっかけづくりを第一目標に、参加の年齢は問わず、環境教育や地域活性化等さまざまな結果を生める活動と考え、養蜂作業に直結する活動以外にも取り組んでいます。  キーワード：社会参加、男性高齢者、全域的取組み
⑤エリア・圏域	・人口 226,630人(区全体) ・高齢化率 19.2%(区全体) ・2層圏域数 4つ(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 10人(社協・包括・その他)
⑥備考	活動視察の際に、屋外にて作業着(防護服)を着用していただく可能性があります。足元など肌の露出が少ない服装でご参加をお願いいたします。またご状況に合わせて室内より視察も対応いたします。

Bコース(文京区)：地域の居場所で行うフレイル予防	
①日時	令和4年12月8日(木) 9時30分～12時30分
②研修会場 (集合場所)	氷川下つゆくさ荘(文京区千石3-3-7) 東京メトロ丸ノ内線「新大塚駅」下車 徒歩8分/ 都営三田線「千石駅」下車 徒歩12分/ 都営バス「千石三丁目」下車 徒歩3分
③視察先	楠木ダイヤモンドクラブ
④視察先概要・ ポイント	高齢者の筋力トレーニング等の体操と交流を行っています。 文京区で行っている短期集中の体操教室に参加していた方々が、期間終了後もこのメンバーで体操を続けたいと、文社協のふれあいいきいきサロンに登録し、活動を続けてきました。 現在は、講師として、文京区のフレイル予防チームのフレイルサポーターを招いており、体操をリードしていただいています。  キーワード：社会参加、フレイル予防

⑤エリア・圏域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 73,783 人（富坂地区）（区全体 226,630 人）</li> <li>・高齢化率 18.4%（富坂地区）（区全体 19.2%）</li> <li>・2層圏域数 4つ（包括圏域と同じ）</li> <li>・2層コーディネーターの人数 10人（<b>社協</b>・包括・その他）</li> </ul>
⑥備考	

Cコース(北区)：「集いの場」から「協議の場」へ	
①日時	令和4年12月13日（火）8時45分～12時00分
②研修会場 (集合場所)	北区桐ヶ丘中央商店街「朝活」会場（北区桐ヶ丘1-9）8時45分集合 （もしくは JR 赤羽駅北改札口に8時30分集合しバスで移動）
③視察先	桐ヶ丘地区「朝活」の視察
④視察先概要・ ポイント	<p>毎週火曜日の朝9時から都営団地内商店街の広場で40～50人の高齢者等が集まり体操等をしている「朝活」という活動があります。数年前の住民懇談会で「朝の食事会や集まりがほしい」という声を受け、3つの社福法人と住民が共同で立ち上げ、運営をしている活動です。朝食会、体操、小物販売、園芸農作業、大学生等との交流など多様な活動が派生する中で、「朝活」が地域の高齢者の生きがい活動、担い手づくり、見守り活動などに広がりを見せています。</p> <p>生活支援コーディネーターやCSWなどが活動に関わるなかで、集いの場である朝活が「地域ニーズの把握」「企画・立案を行う場」「地域に見える化」「コーディネーターの補完」などの協議体の役割の一部を担いはじめていることから、多様な「協議の場」モデルの可能性の一事例としてご紹介したいと思います。</p> <p>【参考】北区社会福祉協議会公式フェイスブックに毎週火曜日の「朝活」の様子が配信されています。</p>
⑤エリア・圏域	<b>エリア・圏域について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 18,435 人（区全体 353,283 人）</li> <li>・高齢化率 40.0%（区全体 25.0%）</li> <li>・2層圏域数 16（包括圏域と同じ）</li> <li>・2層コーディネーターの人数 16人（社協・<b>包括</b>・その他）</li> </ul>
⑥備考	視察内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝活」視察（体操、地域団体の小物販売、園芸農作業など）</li> <li>・桐ヶ丘地区の状況やSCの活動の紹介</li> <li>・参加者同士の情報交換、意見交換</li> </ul>

Dコース(足立区)：地域住民主体の自主グループ創出への取り組み	
①日時	令和4年11月2日(水) 9時00分～12時00分
②研修会場 (集合場所)	足立区基幹地域包括支援センター (足立区梅島2-1-20 NTTビル1F) 東武スカイツリーライン「梅島駅」下車 徒歩10分/「五反野駅」下車 徒歩18分 / 都営バス「足立区役所前」下車 徒歩1分
③視察先	行け!メンズと歩こう会
④視察先概要・ ポイント	新型コロナウイルス感染症の影響で、施設などの会場利用ができなくなり社会参加の場が減少、体調不良から救急搬送やフレイル予備軍が増えていた現状でした。そこで、屋外(公園)で住民主体の活動ができないかと考え、実態把握調査から地域活動に興味がある男性5名と話し合いを行った結果、包括主催の介護予防教室からふれあいサロンへ移行することができ、現在も毎週水曜日に自主グループとしてサロン活動を継続しています。
⑤エリア・圏域	・人口 27,090人(区全体 689,258人) ※2022.4.1時点 ・高齢化率 22.12%(区全体 24.76%) ・1層コーディネーターの人数 5人(社協・包括・その他) ・2層圏域数 25つ(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 25人(社協・包括・その他)
⑥備考	当日は、荒天時以外はサロン参加者とともにウォーキングにも参加していただく予定です。動きやすい服装や運動靴、水分の用意等にご留意ください。

Eコース(足立区)：仲間と共にやりがいを感じることができる 地域活動への促し	
① 日時	令和4年11月10日(木) 9時00分～12時00分
②研修会場 (集合場所)	高齢者在宅サービスセンター西新井(集会室) (足立区西新井2-5-5フレール西新井第二5号棟1階) 電車：東武大師線「大師前駅」下車 徒歩8分 バス：東武スカイツリーライン 西新井駅西口より「流通センター」又は「竹の塚車庫」行きに乗車、「第2団地西通り」下車 徒歩1分
② 視察先	ウェストマロン活動視察 介護予防サポーター活動視察
④視察先概要・ ポイント	介護予防教室(以下教室)修了者の方々からの「このまま続けたい」という要望から、教室の修了後に続く活動づくりを包括とデイサービスとの協働で進めました。コロナ禍以前は、自主グループは5組立ち上がり、介護予防サポーターは14名育成しました。教室の修了後に進む3つのコースを設け、教室の参加中から次に向かう意識を持ってもらいつつ仲間づくりが促進する内容に教室プログラムを構成しました。 (なお、ウェストマロンはコロナ感染症が落ち着いている時期(R4年6月)に発足できたグループであり、介護予防サポーターは一回目の緊急事態宣言以降は中止することなく続けられているグループです)  キーワード：仲間づくり、活動、自主グループ

⑤エリア・圏域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 34,124人（区全体 689,258人）</li> <li>・高齢化率 24.37%（区全体 24.76%）</li> <li>・2層圏域数 25つ（包括圏域と同じ）</li> <li>・2層コーディネーターの人数 25人（社協・<b>包括</b>・その他）</li> </ul>
⑥備考	<p>ウェストマロンは近隣の公園を清掃しているグループです。一緒に清掃活動に出させていただきます。介護予防サポーターはデイサービスのご利用者に体操の指導役をお願いしています。活動視察と合わせてグループメンバーへ聞き取りができる時間を設けます。</p>

Fコース(調布市)：手を借りたい×手を貸したい=たまの手	
① 日時	令和4年11月15日（火）14時15分～17時00分
②研修会場 (集合場所)	<p>調布市総合福祉センター1階 （調布市小島町2-47-1） 京王線「調布駅」改札から徒歩2分</p>
② 視察先	<p>多摩川住宅 （調布市染地3丁目）</p>
④視察先概要・ ポイント	<p>「たまの手」は、調布市染地と狛江市西和泉にまたがって位置する大規模団地「多摩川住宅」内で活動するボランティアグループです。住宅内や近隣の住民の日常のちょっとした困りごとを手助けしています。令和3年3月に活動がプレスタートし、4月より本格始動しました。具体的には、電球の交換作業や家具等の移動、買い物の付き添いや粗大ごみを階下に降ろす手伝いなどを行います。利用者は10分間、100円を目安に「たまの手回数券」を購入します。お手伝い終了後に、回数券でお支払いします。</p> <p>【参考URL】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ふくし実践ポータルHP</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ちょみっとHP</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地域福祉フォーラム</p> </div> </div> <p>キーワード：たまの手、つながり、制度の狭間、団地、ボランティア、コロナ禍</p>
⑤エリア・圏域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 27,059人（市全体 237,636人） <span style="float: right;">2020年10月時点</span></li> <li>・高齢化率 24.5%（市全体 21.6%）</li> <li>・2層圏域数 8つ（包括圏域と同じ）</li> <li>・2層コーディネーターの人数 6人（<b>社協</b>・包括・その他）</li> </ul>
⑥備考	<p>歩きやすい恰好でご参加ください。</p>



Gコース(小平市)：2層協議会メンバーとつくる「だれでも食堂」	
①日時	令和4年11月27日(日) 12時30分～15時30分
②研修会場 (集合場所)	特別養護老人ホーム 小川ホーム 正面玄関前 (小平市小川西町2-35-2) 西武国分寺線・拝島線「小川駅」西口 徒歩3分
③視察先	だれでも食堂 「おがワン広場」
④視察先概要・ ポイント	<p>2層協議会「みらい」の話し合いでメンバーから、地域の児童・高齢者・障害者の方などに利用していただける「だれでも食堂」を小川ホームで行いたいというアイデアが出され、社会福祉法人の地域における公益的な活動として開催出来るのではと、包括支援センターの生活支援コーディネーターを中心に2層協議会の方達と話し合いを重ね実現しただれでも食堂です。</p> <p>2層協議会には、地域住民、大学教授、企業、障害者施設、高齢者施設のメンバーが所属していて、それぞれの立場で役割分担しながら取組みを進めています。だれでも食堂を見学していただいた後に1層コーディネーターと2層コーディネーターからの説明及び皆さんからのご質問を受ける時間を取りたいと思います。</p> <p>キーワード：社会参加、居場所づくり、公益事業、共生社会</p>
⑤エリア・圏域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 41,015人(市全体 195,014人)</li> <li>・高齢化率 24.4%(市全体 23.2%)</li> <li>・2層圏域数 5つ(包括圏域と同じ)</li> <li>・2層コーディネーターの人数 9人(社協・<b>包括</b>・その他)</li> </ul>
⑥備考	おがワンは、生活支援コーディネーターの娘さんが作成してくれた小川ホームの公式キャラクターです。皆に愛されるキャラクターでシンボルになっており、2層協議会の方達がだれでも食堂の名前を「おがワン広場」に決めてくれました。当日、だれでも食堂のお食事を宜しければ召し上がってみてください。

Hコース(西東京市)：住民と関係機関が協働して実現！ ～移動販売車がやってくるウ～	
①日時	令和4年11月22日(火) 9時00分～12時00分
②研修会場 (集合場所)	未定(決まり次第お伝えします)
③視察先	北東部圏域地域サポート連絡会(第2層協議体)
④視察先概要・ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域サポート連絡会(協議体)を月1回開催</li> <li>・連絡会委員：9人 事務局：りんく、市、包括等</li> <li>・令和元年度より買い物支援に取り組む(調査、分析、解決案検討)</li> <li>・令和3年度より、「自分で見て、選んで買い物をしたい！」というニーズに取り組む</li> <li>・連絡会でワークショップ的に企画案を作成する</li> <li>・連絡会委員が自らエリア内を歩いて移動販売候補地を探す</li> <li>・連絡会委員が移動販売周知のチラシを毎月配布する</li> </ul>

⑤エリア・圏域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口 北東部圏域：50,435人（市全体 205,790人）</li> <li>・高齢化率 21.7%（市全体 24.2%）</li> <li>・2層圏域数 4つ（8包括圏域）</li> <li>・2層コーディネーターの人数 4人（<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">社協</span>・包括・その他）</li> </ul>
⑥備考	当日は会議の見学となります

#### 【企画・実施協力】

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会  
 社会福祉法人 北区社会福祉協議会  
 社会福祉法人 東京聖労院  
 社会福祉法人 足立区社会福祉協議会  
 社会福祉法人 西新井だいわ会  
 調布市  
 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会  
 社会福祉法人 小平市社会福祉協議会  
 社会福祉法人 緑友会  
 社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会

#### 10 その他

- (1) 研修後、アンケートにご協力をお願いいたします。アンケート用紙は集合場所等のご案内とともにEメールにて送付し、受講終了後、Eメールにてご提出いただく予定です。
- (2) 修了証は発行しませんので、予めご了承ください。

#### 11 申込み・問い合わせ先

東京都社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当（高橋・西山・川越）  
 〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ5階  
 電話 03(3268)7186 MAIL [tokyo-seikatsushien@tcsw.tvac.or.jp](mailto:tokyo-seikatsushien@tcsw.tvac.or.jp)